

SDGs

エスディージーズ

地域を通して考えるホロニック流SDGsの取組みをご紹介します。

SDGsへの賛同

地域の魅力を発掘し、発信することを通じて、
地域経済の活性化に貢献したい

ホロニックは、『つながりつなぐコミュニティ創出企業』を目指し、地域の魅力を発掘し、発信することを通じて、地域経済の活性化に貢献したいと考えています。「1:持続的に提供できるサービスの創出」「2:地域経済活性化への貢献」「3:主体性と主体性の応援」を提供する企業として、これらの目標を支持し、推進していくことで、SDGsの解決に寄与していきたいと考えています。



取組事例のご紹介

Case1. 地域を繋ぐ活動(さくらの植樹)

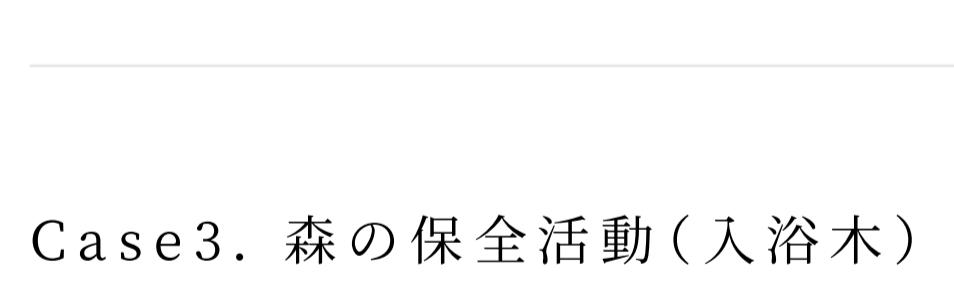
週替わりランチの売上の10%を、東北被災地支援の一環として寄付し、毎年現地の方々と桜の植樹を行っております。(2011年より継続中)



ガーデンシティクラブ大阪

Case2. 間伐採の活用(アロマ木)

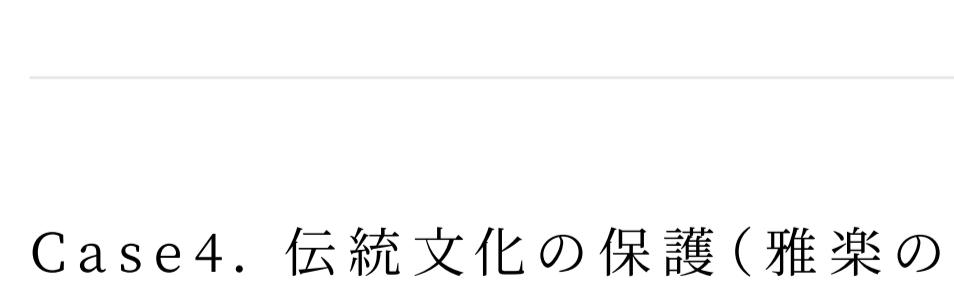
セトレマリーナびわ湖や、セトレ舞子では、「アロマ木」でお客様をお迎えしています。各地域の森林を守るために活動として、間伐材に癒しのアロマをしみ込ませ、香りと共にお部屋で楽しむ取り組みです。間伐材は、例えばセトレマリーナびわ湖であれば、「琵琶湖の森を守る活動」に取り組んでおられるkikitoさんより仕入れを行い、森林環境の保護に貢献しています。



セトレマリーナびわ湖／セトレ舞子

Case3. 森の保全活動(入浴木)

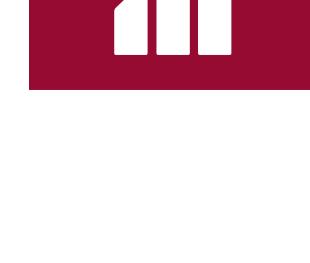
セトレハイランドヴィラ姫路では、「入浴木」や、「エコ箸」をご宿泊のお客様に体験していただく取り組みを実施しております。間伐材を使ったこの取り組みは、日本の林業が抱える問題を応援したいと考え、百年の森林事業に取り組む西粟倉村で、地域の資源を活かした商品開発や販売を行う会社「西粟倉 森の学校」さんと一緒にオリジナル商品を開発し、お客様へ提供しています。



セトレハイランドヴィラ姫路

Case4. 伝統文化の保護(雅楽の演奏)

セトレならまちでは、日本の伝統文化の保護・発展を継続的に応援することを目的とし、毎週定例で、「雅楽の演奏」を行っております。奏者の披露する場所の提供(伝統伎の継承)と、日本文化の発信の拠点として、誰でも無償でお楽しみいただけるサービスを提供しています。



セトレならまち